

# CSR Report 2020

SEIBU SERVICE GROUP



(対象期間:2020年4月1日 ~ 2021年3月31日)



エコアクション21

認証番号 0012666

西部サービス株式会社



エコアクション21

認証番号 0011559

有限会社アルファフォーム

# 目 次

| 項 目                                       | ページ   |
|---|-------|
| 環境経営方針                                    | 3     |
| 代表者からの挨拶                                  | 4     |
| 組織の概要（西部サービス）                             | 5     |
| 環境経営組織図及び役割・責任・権限表                        | 6     |
| 許可の内容、廃棄物処理フロー                            | 7     |
| 主な環境負荷の実績、環境経営目標及び実績                      | 8     |
| 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組計画                 | 9～16  |
| 安全と教育に関する当社の取組                            | 17～19 |
| 西部サービスグループの事業内容                           | 20～21 |
| 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、代表者による全体の評価と見直し・指示 | 22    |
| Access Map                                | 23    |



皆様のビジネスをより環境と人に優しくする、それが私たちの仕事です。  
 業界初「光学選別」での処分業許可取得と、近畿一円の物流ネットワークを確立し、  
 お客様の様々な状況に対応できるよう、各種機材も取り揃えております。  
 堅実性と透明性をモットーに、業界のプロとして、ベストソリューションをご提案し、  
 環境への配慮、処理フローの透明性、安心のサービスでお客様の信頼を築いて参ります。



西部サービスグループは  
 SDGs (持続可能な開発目標)  
 に賛同しています。



# 環境経営方針

## <企業理念>

- ・顧客のニーズに応えて、安心、安全、健全なリサイクル事業を推進します。
- ・再資源化事業を通して、環境問題に取り組み、地域に貢献する企業を目指します。
- ・事業の発展に努め、会社の繁栄と社員の幸福を実現します。

## <基本理念>

西部サービス株式会社は、大阪市及び神戸市にリサイクル工場2工場を立地し、産業廃棄物処理事業及び産業廃棄物のリサイクル活動を通じて社会に貢献し、全従業員の幸福と生活文化の向上を目指すと共に、持続可能な資源の利用、気候変動の緩和及び気候変動への適用並びに、生物多様性及び生態系の保護を推進します。

## <環境方針>

- 1.環境マネジメントシステムを構築し、環境パフォーマンスを向上させる為、継続的改善を図る事により、積極的に環境保全活動を推進します。
- 2.環境関連の法規制及び当社が同意するその他の要求事項を遵守します。
- 3.当社の事業活動、製品及びサービスに関わる環境側面を常に認識し、汚染予防及び環境保護を推進すると共に、環境マネジメントシステムの継続的改善を図ります。その中で次の項目を環境管理の重点テーマとします。
  - ①産業廃棄物の受託量増加及び売上増加に取り組みます。
  - ②受託した産業廃棄物に対し積極的にリサイクル率を向上させます。
  - ③一般車輛・収集運搬車輛及び工場内重機の燃料の有効利用により使用量を削減します。
  - ④照明、各種設備機器などに使用する電力の削減及び、効率的な使用に努めます。
  - ⑤RPF（石炭などの代替燃料）の製造に取り組みます。
  - ⑥事業系一般廃棄物の削減に努めます。
  - ⑦水使用量の削減及び、効率的な使用に努めます。
  - ⑧自らが生産、販売、提供する製品及びサービスに関し、環境負荷低減に努めます。
- 4.環境目的、目標を定めた上でそれを推進、見直す事により環境マネジメントシステムの発展を図ります。
- 5.従業員が基本的な考え方を認識し、環境方針に基づく行動が出来る様に従業員教育を行います。
- 6.環境経営の継続的改善に取り組みます。
- 7.尚、環境方針は一般の人に公表します。



制定日：2018年7月25日

西部サービス株式会社  
代表取締役 片境 邦喜

## 代表者からの挨拶



代表取締役  
片境 邦喜

昨今、世界的なコロナウイルス感染症の拡大や、気候変動などによる災害の多発と地球を取り巻く環境は厳しいものとなっており、企業にとっても価値を問われるターニングポイントとなっています。

私たち、西部サービスグループは地域社会・お客様・社員等の全てのステークホルダーに対して、産業廃棄物処理業を通じて環境保全活動・社会貢献活動の取組を行っています。今後は、未来地球環境保全にあたり、2015年9月に国連にて採択された「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、社会的な責任を果たすための環境経営に誠心誠意取り組んで参ります。

また社員がやりがいを持って生き生きと活躍出来るよう、働き方改革にも取り組んで参ります。社員の幸福・お客様の満足度向上・地域社会の発展に繋がるシステム構築を目指します。日頃よりお世話になっておりますお客様・協力会社の皆様・地域の皆様に感謝申し上げます。今後とも、ご指導・ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

2020年は、新型コロナウイルスにより「変化」を求められる1年となりました。緊急事態宣言の発令により、リモートワークの推進やDX化が進む中、弊社を含む産業廃棄物業界は、他の産業と比べてリモートでの仕事がしにくい業種であります。これらの課題を解決する第一歩として、産業廃棄物管理票（紙マニフェスト）を廃止して電子マニフェスト100%にする事を方針に掲げて、全てのお客様の廃棄物のマニフェストを2021年10月より電子マニフェストで運用致します。また、神戸工場で新たに取得した圧縮梱包の許可においてフラフ燃料を製造し、CO2排出の削減に寄与しています。これからも様々な変化に対応できる様、人材教育に力を入れ、お客様から常に必要とされる企業を目指し、従業員一同取り組んで参ります。



執行役員  
伊地知 宏徳



□組織の概要

更新日：2021年6月1日

| (1) 名称及び代表者名               | 所在地     |   |
|----------------------------|---------|---|
| 西部サービス株式会社<br>代表取締役 片境 邦喜  | 本社・大阪工場 | 大阪府大阪市淀川区田川北三丁目4番46号                    |
|                            | 神戸工場    | 兵庫県神戸市東灘区住吉浜町17番<br>TEL:078-857-3818    |
| 有限会社アルファフォルム<br>代表取締役 綾 一史 | 南港工場    | 大阪市住之江区南港南一丁目1番175号<br>TEL:06-4703-4775 |

(2) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者 管理部 日吉 弘幸  
環境事務局 管理部 寺本 淳平

(3) 事業内容

産業廃棄物の中間処理業及び収集運搬業とRPF(石炭などの代替燃料)の製造及び販売

(4) 事業の規模

|       | 西部サービス株式会社         |                     | 有限会社アルファフォルム        |
|-------|--------------------|---------------------|---------------------|
| 事業所名  | 本社・大阪工場            | 神戸工場                | 南港工場                |
| 法人設立  | 1988年11月           |                     | 2000年12月            |
| 資本金   | 2000万円             |                     | 300万円               |
| 売上高   | 16億円               |                     | 8.3億円               |
| 従業員   | 17 名               | 37 名                | 14 名                |
| 延べ床面積 | 760 m <sup>2</sup> | 4950 m <sup>2</sup> | 4200 m <sup>2</sup> |

受託した産業廃棄物の処理量

|                | 西部サービス株式会社 |          |          |          | 有限会社アルファフォルム |          |          |          |
|----------------|------------|----------|----------|----------|--------------|----------|----------|----------|
|                | 2020年度     | 2019年度   | 2018年度   | 2017年度   | 2020年度       | 2019年度   | 2018年度   | 2017年度   |
| 収集運搬受託量        | 24,466 t   | 23,381 t | 25,355 t | 25,988 t |              |          |          |          |
| 廃棄物受託量         | 25,787 t   | 33,268 t | 29,361 t | 32,021 t | 28,138 t     | 28,035 t | 27,543 t | 29,221 t |
| ①RPF製造量        | 10,265 t   | 11,680 t | 13,778 t | 21,922 t | 22,977 t     | 24,031 t | 23,145 t | 27,826 t |
| ②フラフ燃料製造量      | 9,594 t    | 11,931 t | 4,861 t  | 1,465 t  |              |          |          |          |
| ③有価物排出量        | 1,031 t    | 756 t    | 772 t    | 772 t    | 406 t        | 408 t    | 410 t    | 541 t    |
| 外部搬出量(※①②③以外)  | 4,667 t    | 8,958 t  | 9,999 t  | 8,427 t  | 3,413 t      | 4,327 t  | 4,040 t  | 3,466 t  |
| リサイクル率 ※1      | 81.7 %     | 73.1 %   | 66.0 %   | 74.1 %   | 87.3 %       | 85.0 %   | 85.4 %   | 89.1 %   |
| 外部搬出の内、最終処分した量 | 1,158 t    | 2,849 t  | 995 t    | 231 t    | 0 t          | 13.2 t   | 502.8 t  | 3.5 t    |

※1 自社基準として、①②③のみをリサイクル率としてカウント。焼却(サーマルリサイクル)などは除外。

車輛一覧

| 車種      | 台数   | 備考           | 車種       | 台数   | 備考       |
|---------|------|--------------|----------|------|----------|
| バックホー   | 11 台 | 大阪1/神戸6/南港4  | 4tコンテナ車  | 6 台  | 大阪4/神戸2  |
| フォークリフト | 12 台 | 大阪2/神戸7/南港3  | 5tコンテナ車  | 3 台  | 大阪工場     |
| ホイローダー  | 2 台  | 神戸1/南港1      | 10tコンテナ車 | 3 台  | 大阪2/神戸1  |
| スーパー    | 2 台  | 神戸1/南港1      | 5t座弁車    | 7 台  | 大阪6/神戸1  |
| 営業車     | 8 台  | 神戸工場         | キャブオーバー  | 4 台  | 大阪3/神戸1  |
| 合計      | 35 台 | 大阪3/神戸23/南港9 | 合計       | 23 台 | 大阪18/神戸5 |

主要設備

| 名称    | 台数         |              |
|-------|------------|--------------|
|       | 西部サービス株式会社 | 有限会社アルファフォルム |
| 2軸破碎機 | 2 基        | 1 基          |
| 選別機   | 3 基        | 1 基          |
| 磁選機   | 3 基        | 2 基          |
| 1軸破碎機 | 2 基        | 2 基          |
| 成形機   | 1 基        | 2 基          |
| 圧縮梱包機 | 1 基        | 0 基          |

設備許可能力

| 処理能力(最大値)  |                 |
|------------|-----------------|
| ①選別・破碎施設   | 273.16t/日(汚泥)   |
| ②破碎施設      | 66.40t/日(汚泥)    |
| ③選別施設      | 390.72t/日(がれき類) |
| ④光学選別施設    | 650.88t/日(金属くず) |
| ⑤破碎施設      | 138.52t/日(汚泥)   |
| ⑥破碎・減容固化施設 | 66.40t/日(汚泥)    |
| ⑦圧縮梱包施設    | 79.06t/日(繊維くず)  |

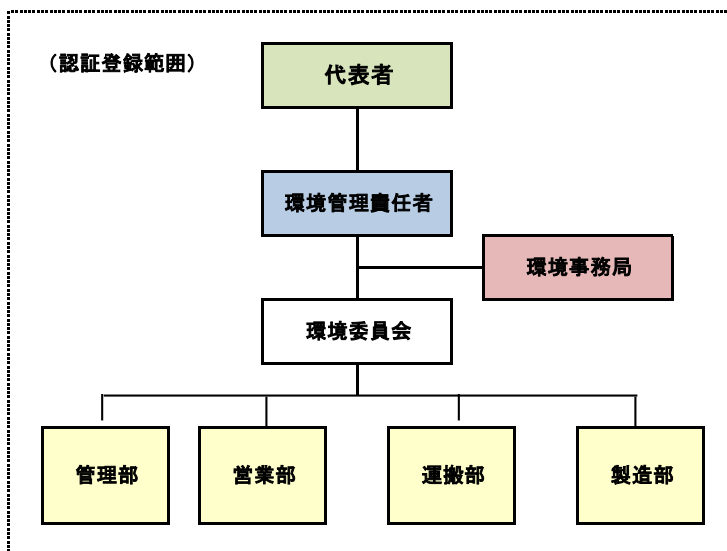
積み替え保管施設

| 名称             | 保管面積                | 保管上限                 | 積み上げ高さ |
|----------------|---------------------|----------------------|--------|
| 西部サービス株式会社大阪工場 | 187 m <sup>2</sup>  | 501 m <sup>3</sup>   | 4 m    |
| 西部サービス株式会社神戸工場 | 62.4 m <sup>2</sup> | 116.4 m <sup>3</sup> | 5 m    |

□ 認証・登録の対象組織・活動

|       |   |                           |
|-------|---|---------------------------|
| 登録組織名 | 西部サービス株式会社                                | 有限会社アルファフォーム              |
| 対象事業所 | 本社・大阪工場(大阪市淀川区田川北三丁目4番46号)                | 南港工場(大阪市住之江区南港南一丁目1番175号) |
|       | 神戸工場(神戸市東灘区住吉浜町17番)                       | (※本社：登記のみ)                |
| 活動    | ・産業廃棄物中間処理及びRPF製造販売<br>・産業廃棄物収集運搬及び積替え保管業 | 産業廃棄物中間処理及びRPF製造販売        |

□ 環境経営組織図及び役割・責任・権限表



|         | 役割・責任・権限   |
|---------|--|
| 代表者(社長) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営に関する統括責任</li> <li>・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備</li> <li>・環境管理責任者を任命</li> <li>・環境経営方針の策定・見直し</li> <li>・環境経営目標・環境経営計画書を承認</li> <li>・代表者による全体の評価と見直し、指示</li> <li>・環境経営レポートの承認</li> </ul>  |
| 環境管理責任者 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営システムの構築、実施、管理</li> <li>・環境関連法規等の取りまとめ表を承認</li> <li>・環境経営目標・環境経営計画書を確認</li> <li>・環境活動の取組結果を代表者へ報告</li> <li>・環境経営レポートの確認</li> </ul>  |
| 環境事務局   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境管理責任者の補佐、環境委員会の事務局</li> <li>・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施</li> <li>・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成</li> <li>・環境活動の実績集計</li> <li>・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理</li> <li>・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施</li> <li>・環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)</li> </ul> |
| 部門長     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自部門における環境経営方針の周知</li> <li>・自部門の従業員に対する教育訓練の実施</li> <li>・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告</li> <li>・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施</li> <li>・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成</li> <li>・試行・訓練を実施、記録の作成</li> <li>・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施</li> </ul>  |
| 全従業員    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚</li> <li>・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>  |

□許可の内容

産業廃棄物収集運搬業許可の内容

| 許可区域   | 許可番号       | 許可年月日       | 許可有効年月日    | 積替保管 | 廃棄物の種類 |    |          |     |     |      |      |          |      |    |    |       |      |           |     |      |   |   |
|--------|------------|-------------|------------|------|--------|----|----------|-----|-----|------|------|----------|------|----|----|-------|------|-----------|-----|------|---|---|
|        |            |             |            |      | 燃え殻 ※1 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 木くず | 紙くず | 繊維くず | ゴムくず | ガラス陶磁器くず | がれき類 | 廃油 | 廃酸 | 廃アルカリ | 金属くず | 動植物性残渣 ※2 | 鉱さい | ばいじん |   |   |
| 大阪市 ★  | 6610018706 | 平成31年9月17日  | 令和8年7月26日  | 有    | ●      | ●  | ●        | ●   | ●   | ●    | ●    | ●        | ●    | ●  | ●  | ●     | ●    | ●         | ●   | ●    | ● | ● |
| 大阪府 ★  | 2700018706 | 平成28年11月22日 | 令和5年11月21日 | 無    | ●      | ●  | ●        | ●   | ●   | ●    | ●    | ●        | ●    | ●  | ●  | ●     | ●    | ●         | ●   | ●    | ● | ● |
| 兵庫県 ★  | 2803018706 | 平成29年2月20日  | 令和6年2月19日  | 無    | ●      | ●  | ●        | ●   | ●   | ●    | ●    | ●        | ●    | ●  | ●  | ●     | ●    | ●         | ●   | ●    | ● | ● |
| 神戸市 ★  | 6910018706 | 平成28年4月15日  | 令和5年4月14日  | 有    | ●      | ●  | ●        | ●   | ●   | ●    | ●    | ●        | ●    | ●  | ●  | ●     | ●    | ●         | ●   | ●    | ● | ● |
| 京都府 ★  | 2600018706 | 平成32年7月10日  | 令和9年6月20日  | 無    | ●      | ●  | ●        | ●   | ●   | ●    | ●    | ●        | ●    | ●  | ●  | ●     | ●    | ●         | ●   | ●    | ● | ● |
| 奈良県 ★  | 2900018706 | 平成32年8月10日  | 令和9年8月9日   | 無    | ●      | ●  | ●        | ●   | ●   | ●    | ●    | ●        | ●    | ●  | ●  | ●     | ●    | ●         | ●   | ●    | ● | ● |
| 和歌山県 ★ | 3000018706 | 平成29年9月29日  | 令和6年9月28日  | 無    | ●      | ●  | ●        | ●   | ●   | ●    | ●    | ●        | ●    | ●  | ●  | ●     | ●    | ●         | ●   | ●    | ● | ● |
| 滋賀県 ★  | 2501018706 | 平成32年4月17日  | 令和9年3月29日  | 無    | ●      | ●  | ●        | ●   | ●   | ●    | ●    | ●        | ●    | ●  | ●  | ●     | ●    | ●         | ●   | ●    | ● | ● |
| 三重県 ★  | 2400018706 | 平成32年3月30日  | 令和9年2月15日  | 無    | ●      | ●  | ●        | ●   | ●   | ●    | ●    | ●        | ●    | ●  | ●  | ●     | ●    | ●         | ●   | ●    | ● | ● |
| 鳥取県 ★  | 3101018706 | 平成29年12月10日 | 令和6年12月9日  | 無    | ●      | ●  | ●        | ●   | ●   | ●    | ●    | ●        | ●    | ●  | ●  | ●     | ●    | ●         | ●   | ●    | ● | ● |
| 東京都    | 1300018706 | 平成29年11月10日 | 令和4年11月9日  | 無    | ●      | ●  | ●        | ●   | ●   | ●    | ●    | ●        | ●    | ●  | ●  | ●     | ●    | ●         | ●   | ●    | ● | ● |
| 千葉県    | 1200018706 | 平成30年1月10日  | 令和5年1月9日   | 無    | ●      | ●  | ●        | ●   | ●   | ●    | ●    | ●        | ●    | ●  | ●  | ●     | ●    | ●         | ●   | ●    | ● | ● |

産業廃棄物処分許可の内容

| 許可区域              | 許可番号       | 許可年月日      | 許可有効年月日   | 事業の範囲<br>中間処理   | 廃棄物の種類   |     |     |      |          |      |      |       |           |      |   |
|-------------------|------------|------------|-----------|-----------------|----------|-----|-----|------|----------|------|------|-------|-----------|------|---|
|                   |            |            |           |                 | 廃プラスチック類 | 木くず | 紙くず | 繊維くず | ガラス陶磁器くず | がれき類 | 金属くず | 汚泥 ※1 | 動植物性残渣 ※2 | ゴムくず |   |
| 神戸市 ★<br>(西部サービス) | 6920018706 | 平成28年4月15日 | 令和5年4月14日 | 選別・破碎           | ●        | ●   | ●   | ●    | ●        | ●    | ●    | ●     | ●         | ●    | ● |
|                   |            |            |           | 破碎              | ●        | ●   | ●   | ●    | ●        | ●    | ●    | ●     | ●         | ●    | ● |
|                   |            |            |           | 選別              | ●        | ●   | ●   | ●    | ●        | ●    | ●    | ●     | ●         | ●    | ● |
|                   |            |            |           | 光学選別            | ●        | ●   | ●   | ●    | ●        | ●    | ●    | ●     | ●         | ●    | ● |
|                   |            |            |           | 破碎・減容固化<br>圧縮梱包 | ●        | ●   | ●   | ●    | ●        | ●    | ●    | ●     | ●         | ●    | ● |
| 大阪市<br>(アルファフォーム) | 6620162645 | 平成28年12月7日 | 令和3年12月6日 | 減容固化            | ●        | ●   | ●   | ●    | ●        | ●    | ●    | ●     | ●         | ●    |   |
|                   |            |            |           | 破碎・切断           | ●        | ●   | ●   | ●    | ●        | ●    | ●    | ●     | ●         | ●    |   |
|                   |            |            |           | 選別              | ●        | ●   | ●   | ●    | ●        | ●    | ●    | ●     | ●         | ●    |   |

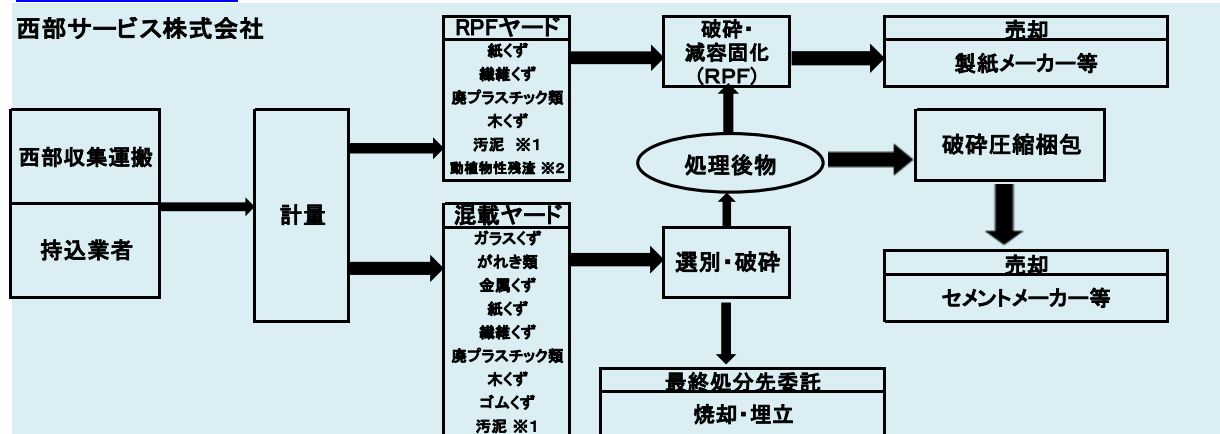
★ 優良許可認定

※1 製紙スラッジに限る

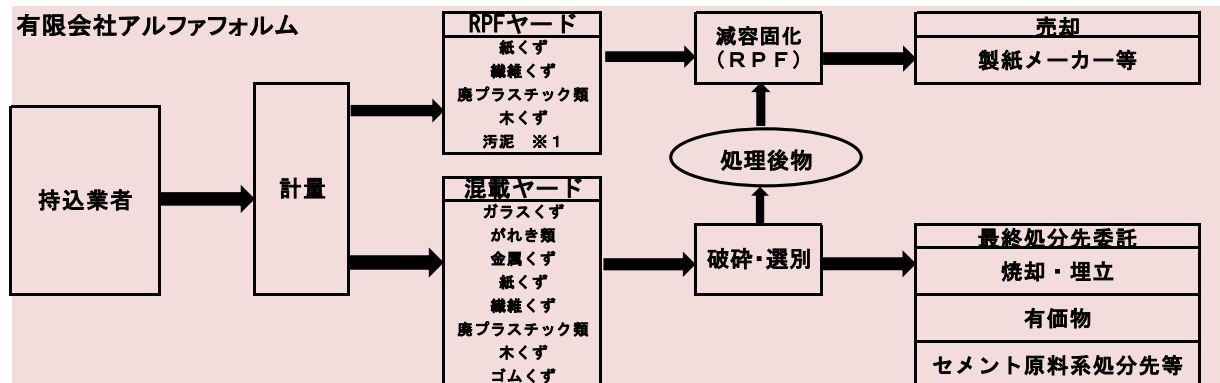
※2 医薬品カプセルに限る

□廃棄物処理フロー

西部サービス株式会社



有限会社アルファフォーム



□主な環境負荷の実績(西部サービスグループ)

(2021年6月1日現在)

| 項目        | 単位                 | 2017年度    | 2018年度    | 2019年度    | 2020年度    |
|-----------|--------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 二酸化炭素総排出量 | kg-CO <sub>2</sub> | 5,912,756 | 5,337,251 | 5,582,277 | 5,425,824 |
| 一般廃棄物総排出量 | kg                 | 1,716     | 1,739     | 1,225     | 1,439     |
| 総排水量      | m <sup>3</sup>     | 16,303    | 6,237     | 10,235    | 9,025     |

□環境経営目標及びその実績(西部サービスグループ)

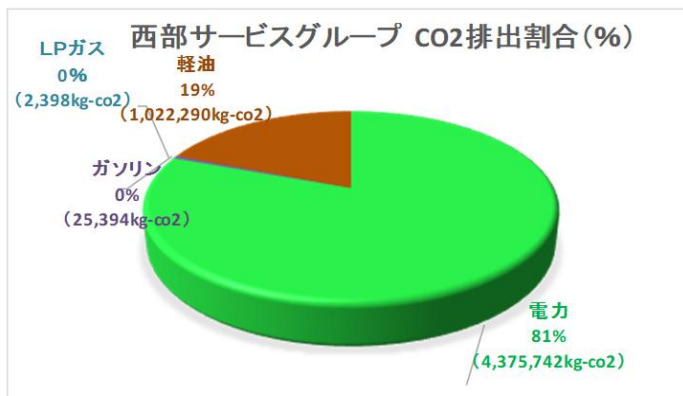
(事業期間 2020年4月1日～2021年3月31日)

| 項目                        | 年度                      |                    | 2017年度    | 2020年度    |           | 評価 |
|---------------------------|-------------------------|--------------------|-----------|-----------|-----------|----|
|                           |                         |                    | 基準年       | 目標        | 実績        |    |
| 電力使用量削減による二酸化炭素排出量削減(原単位) | 西部サービス(株) 神戸工場          | kg-CO <sub>2</sub> | 2,339,800 | -         | 1,740,134 |    |
|                           |                         | kwh/万円             | 44.17     | 42.40     | 25.85     | ○  |
|                           |                         | 基準年度比              | -         | 96%       | 59%       |    |
|                           | 西部サービス(株) 大阪工場          | kg-CO <sub>2</sub> | 22,579    | -         | 46,941    |    |
|                           |                         | kWh/t              | 25.69     | 24.66     | 11.59     | ○  |
|                           |                         | 基準年度比              | -         | 96%       | 45%       |    |
| 有限会社 アルファフォルム             | kg-CO <sub>2</sub>      | 2,460,116          | -         | 2,588,667 |           |    |
|                           | kWh/t                   | 78.49              | 76.92     | 58.87     | ○         |    |
|                           | 基準年度比                   | -                  | 98%       | 75%       |           |    |
| LPG使用量削減による二酸化炭素排出量削減     | 西部サービス(株) 両工場           | kg-CO <sub>2</sub> | 1,835     | 1,761     | 1,601     | ○  |
|                           |                         | 基準年度比              | -         | 96%       | 91%       |    |
|                           | 有限会社 アルファフォルム           | kg-CO <sub>2</sub> | 1,228     | 1,203     | 797       | ○  |
|                           |                         | 基準年度比              | -         | 98%       | 65%       |    |
| 燃料による二酸化炭素排出量削減           | 西部サービス(株) 神戸工場          | kg-CO <sub>2</sub> | 271,870   | -         | 269,843   |    |
|                           |                         | km/ℓ(営業車)          | 14.66     | 15.10     | 14.98     | ×  |
|                           |                         | 基準年度比(営業車)         | -         | 103%      | 102%      |    |
|                           |                         | ℓ/万円(重機)           | 0.8686    | 0.8339    | 0.6927    | ○  |
|                           | 西部サービス(株) 大阪工場          | kg-CO <sub>2</sub> | 513,107   | -         | 496,312   |    |
|                           |                         | ℓ/t(重機)            | 0.724     | 0.695     | 0.551     | ○  |
|                           |                         | 基準年度比(重機)          | -         | 96%       | 76%       |    |
|                           |                         | ℓ/万円(車両)           | 16.58     | 15.92     | 11.10     | ○  |
|                           | 有限会社 アルファフォルム           | kg-CO <sub>2</sub> | 302,221   | -         | 281,529   |    |
|                           |                         | ℓ/万円(軽油)           | 1.839     | 1.821     | 1.221     | ○  |
| 上記二酸化炭素排出量合計              | kg-CO <sub>2</sub>      | 5,912,755          | -         | 5,425,824 |           |    |
|                           | kg                      | 1,226              | 1,201     | 870       | ○         |    |
| 一般廃棄物の削減                  | 西部サービス(株) 両工場           | kg                 | 490       | 485       | 569       | ×  |
|                           |                         | 基準年度比              | -         | 99%       | 116%      |    |
|                           | 有限会社 アルファフォルム           | kg                 | 490       | 485       | 569       | ×  |
| リサイクル率                    | 西部サービス(株) 神戸工場          | %                  | 74%       | 78%       | 82%       | ○  |
|                           |                         | 基準年度比              | -         | 105%      | 110%      |    |
|                           | 有限会社 アルファフォルム           | %                  | 89%       | 85%       | 87%       | ○  |
|                           |                         | 基準年度比              | -         | 95%       | 98%       |    |
| 水使用量                      | 西部サービス(株) 両工場           | m <sup>3</sup>     | 7,371     | -         | 3,474     |    |
|                           |                         | m <sup>3</sup> /万円 | 0.0618    | 0.0593    | 0.0226    | ○  |
|                           | 有限会社 アルファフォルム           | m <sup>3</sup>     | 8,932     | -         | 5,551     |    |
|                           |                         | m <sup>3</sup> /万円 | 0.1405    | 0.1377    | 0.0622    | ○  |
| 溶剤使用量削減(あるいは適正管理)         | PRTRに該当する物質の取り扱いはありません。 |                    |           |           |           |    |

※電力の二酸化炭素排出係数 0.493 kg-CO<sub>2</sub>/kWh 電力会社の調整後の係数

※原単位の分母・・・( t ) : 中間処理受託量+プラフ燃料搬出量

| ★CO <sub>2</sub> 排出割合(kg-CO <sub>2</sub> ) | グループ全社    |      |
|--|-----------|------|
| 電力   | 4,375,742 | 81%  |
| LPガス                                       | 2,398     | 0%   |
| ガソリン                                       | 25,394    | 0%   |
| 軽油   | 1,022,290 | 19%  |
| 合計   | 5,425,824 | 100% |





# 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組計画

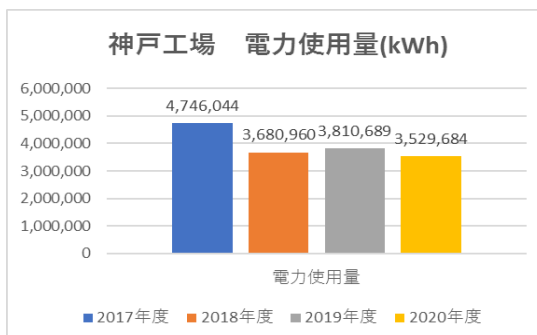
## 電力による二酸化炭素排出量の削減



### 神戸工場

コロナ禍の影響があるものの、基準年度比で、売上増及び使用電力減により、大幅に達成となりました。使用電力減少の大きな要因は、RPF成型機×1基をとめて、フラフ燃料の製造へ切替を行った事によるものです。今後もフラフ燃料を増産するとともに、効率の良い機械稼働を心がけていきます。

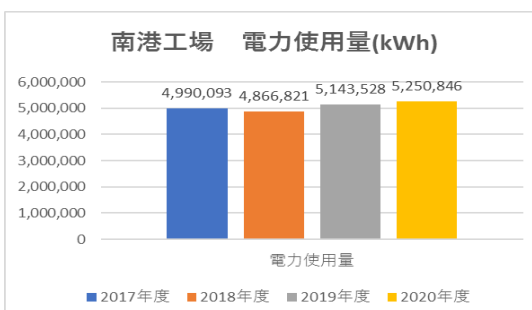
| 数値目標と実績(kWh/売上)        |      | 達成状況                             |    |       |                                  |
|------------------------|------|----------------------------------|----|-------|----------------------------------|
| 目標                     | 42.4 | ➡                                | 実績 | 25.85 | <input checked="" type="radio"/> |
| 取り組み計画                 |      | 達成状況                             |    |       |                                  |
| ・フラフ燃料の増産              |      | <input checked="" type="radio"/> |    |       |                                  |
| ・機械トラブルの削減             |      | <input type="radio"/>            |    |       |                                  |
| ・デマンド監視装置の設置による計測      |      | <input checked="" type="radio"/> |    |       |                                  |
| ・空調温度の適正化(冷房25℃ 暖房20℃) |      | <input type="radio"/>            |    |       |                                  |
| ・未使用箇所の消灯              |      | <input type="radio"/>            |    |       |                                  |



### 南港工場

昨年度末に成型機を200型から400型に変更し、使用電力は増加しましたが、その分売上を伸ばし、大きな機械トラブルもなく稼働できた事により、原単位(kWh/売上)での環境目標は達成する事ができました。今後も日々のメンテナンスにより機械トラブル0を目指し、効率よく電気を使用できるように努めていきます。

| 数値目標と実績(kWh/売上)        |       | 達成状況                             |    |       |                                  |
|------------------------|-------|----------------------------------|----|-------|----------------------------------|
| 目標                     | 76.92 | ➡                                | 実績 | 58.87 | <input checked="" type="radio"/> |
| 取り組み計画                 |       | 達成状況                             |    |       |                                  |
| ・機械トラブルの削減             |       | <input checked="" type="radio"/> |    |       |                                  |
| ・デマンド監視装置の設置による計測      |       | <input type="radio"/>            |    |       |                                  |
| ・空調温度の適正化(冷房25℃ 暖房20℃) |       | <input type="radio"/>            |    |       |                                  |
| ・未使用箇所の消灯              |       | <input type="radio"/>            |    |       |                                  |



## 電力使用量を削減できる「フラフ燃料」

今、神戸工場で生産に力を入れているリサイクル燃料です。RPF燃料も環境にやさしいリサイクル燃料ですが、高熱をかけてプラスチックを溶かす工程が必要なため、大きな電力を使用します。フラフ燃料は高熱を使用しないため、製造工程における使用電力を大幅に削減し、CO2削減に貢献します。



※ フラフ燃料



フラフ燃料を効率良く運送するために、圧縮梱包。



## 機械トラブルをなくし、安定稼働させる事が一番の電力削減

当社のリサイクルプラントは全て電気で動いています。そのため機械に負荷がかかると余計な電力を使用する事になります。また機械に不具合が生じ、生産能力が上がらなると、余計に機械を動かすことになり、その分、電力を消費してしまいます。そのため、日々のメンテナンスを確実にを行う事が何よりの電力削減となります。

## デマンド監視装置による電力値計測



デマンド監視装置により、工場内で使用している電力の最大需要電力(デマンド値)を計測し、設定した目標値を超過しそうになると警報が発信されます。警報が出た場合、負荷設備を一時的に止める事により最大需要電力を抑制し、節電・省エネに繋がります。



稼働前点検コソ!

工場内にあるホワイトボードに掲示している日常点検表。



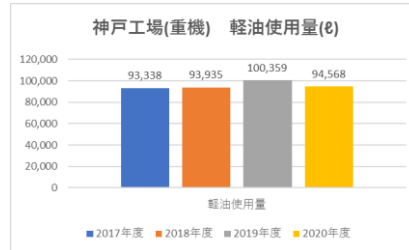
# 燃料による二酸化炭素排出量の削減



## 神戸工場(重機)

基準年対比では、使用量は微増してしまいましたが、売上対比の原単位(ℓ/売上)では、目標達成となりました。荷受量を増やせるように工場の体制を整えながら、効率よく重機を稼働できるように心がけていきます。

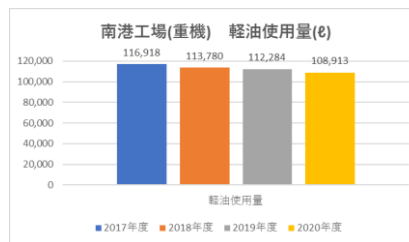
| 数値目標と実績(kWh/売上) |      | 達成状況                     |    |      |                                     |
|-----------------|------|--------------------------|----|------|-------------------------------------|
| 目標              | 0.83 | →                        | 実績 | 0.69 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 取り組み計画          |      | 達成状況                     |    |      |                                     |
| ・重機の運転教育        |      | <input type="checkbox"/> |    |      |                                     |
| ・アイドルストップ       |      | <input type="checkbox"/> |    |      |                                     |
| ・日常点検の徹底        |      | <input type="checkbox"/> |    |      |                                     |



## 南港工場(重機)

受入量が減少したこともありましたが、重機に大きなトラブルもなく稼働できた事により、軽油の使用量を削減、数値目標である原単位(ℓ/売上)も達成しました。次年度も日常点検を大切に、安定稼働、効率的な稼働を心がけ、原単位での使用量削減に向け取り組んでいきます。

| 数値目標と実績(kWh/売上) |     | 達成状況                     |    |      |                                     |
|-----------------|-----|--------------------------|----|------|-------------------------------------|
| 目標              | 1.8 | →                        | 実績 | 1.22 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 取り組み計画          |     | 達成状況                     |    |      |                                     |
| ・重機の運転教育        |     | <input type="checkbox"/> |    |      |                                     |
| ・アイドルストップ       |     | <input type="checkbox"/> |    |      |                                     |
| ・日常点検の徹底        |     | <input type="checkbox"/> |    |      |                                     |



## 日常点検の実施

重機を安定的に、そして負荷が掛からないように動かす事が、燃費向上に繋がり、そしてCO2削減に繋がります。毎日酷使している重機のため、日常点検は欠かせません。これを毎日続けることが、安定稼働の重要なポイントです。



日常点検  
ヨシ!

ホワイトボードに掲示している  
毎日の点検表



## アイドルストップの実施

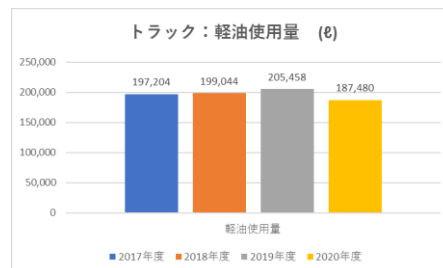
未使用時に確実なアイドルストップを実行し、無駄な運転が無くなるため、地球温暖化の原因であるCO2排出量と燃費の削減につながり、環境にやさしく経済的です。



## 大阪工場(トラック)

新規車両入替による燃費向上と、アイドルストップ等の取り組みにより、基準年度比で使用量を約5%削減する事ができました。また売上も上がった事により、原単位(ℓ/売上)の目標も大きく達成する事ができました。次年度も新規車両への入替を予定しているため、より燃費向上を意識し、削減に努めていきます。

| 数値目標と実績(ℓ/売上)  |       | 達成状況                     |    |      |                                     |
|----------------|-------|--------------------------|----|------|-------------------------------------|
| 目標             | 15.92 | →                        | 実績 | 11.1 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 取り組み計画         |       | 達成状況                     |    |      |                                     |
| ・アイドルストップの実施   |       | <input type="checkbox"/> |    |      |                                     |
| ・効率的なルートでの収集活動 |       | <input type="checkbox"/> |    |      |                                     |
| ・日常点検の徹底       |       | <input type="checkbox"/> |    |      |                                     |



## 効率的なルートでの収集活動

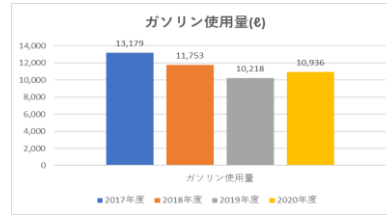
効率的な配車を行う事により、同じ件数を回るにも走行距離と時間を最適化し、省エネ、CO2の削減に繋げる事ができます。当社では今年度、この産業廃棄物業界に特化したA I 配車計画システム「配車頭」を試験導入しました。次年度は、さらなる効率化を求め、CO2削減に取り組んでいきます。



## 神戸工場(社用車)

今年度は、コロナ過の影響で、昼休憩などを車内で過ごす時間が増えてしまい、基準年対比で2%の燃費改善になりましたが、目標には届きませんでした。次年度はアイドリングストップや、効率の良い運転を心がけ、燃費向上に取り組みます。

| 数値目標と実績(ℓ/km)  |      | 達成状況     |   |
|----------------|------|----------|---|
| 目標             | 15.1 | 実績 14.98 | ✗ |
| 取り組み計画         |      | 達成状況     |   |
| ・アイドリングストップの実施 |      | ○        |   |
| ・効率的なルートでの収集活動 |      | ○        |   |



※当社の社用車のハイブリッド導入率は、75%です。



## アイドリングストップの実施 効率的なルートでの営業活動

毎月、走行距離と給油量から燃費を計算し、総務課から営業部へ環境経営実績として報告することにより、日々のエコ運転への意識向上へ繋がっております。

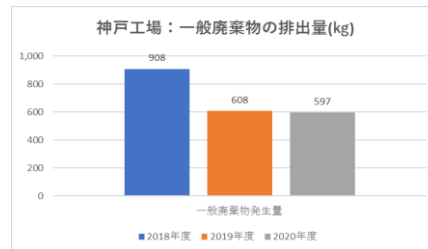
## 一般廃棄物の削減



## 神戸工場

契約書の電子化を導入した事と、紙ごみのRPF化100%を目標に取り組んできた結果、目標達成となりました。次年度も継続し、一般廃棄物の発生量削減に努めます。

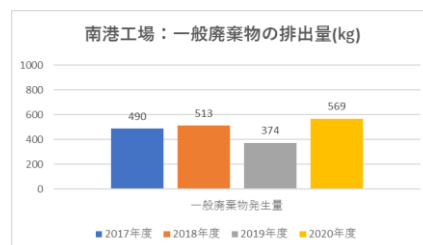
| 数値目標と実績(kg)          |     | 達成状況   |   |
|----------------------|-----|--------|---|
| 目標                   | 890 | 実績 597 | ○ |
| 取り組み計画               |     | 達成状況   |   |
| ・分別の徹底               |     | ○      |   |
| ・コピー用紙、シュレッダーゴミのRPF化 |     | ○      |   |
| ・必要書類のデータ化           |     | ○      |   |



## 南港工場

コロナ対策により、共用タオルを廃止し、使い捨てのペーパータオルに切り替えたことによる要因が大きいです。今年度については致し方なかった部分がありますが、出来るだけ分別を心掛けながら再資源化に回せるように取り組んでいきます。

| 数値目標と実績(kg)          |     | 達成状況   |   |
|----------------------|-----|--------|---|
| 目標                   | 480 | 実績 569 | ✗ |
| 取り組み計画               |     | 達成状況   |   |
| ・分別の徹底               |     | ○      |   |
| ・コピー用紙、シュレッダーゴミのRPF化 |     | ○      |   |
| ・必要書類のデータ化           |     | ○      |   |



## コピー用紙、シュレッダーゴミのRPF化

当社では、RPF(固形燃料)を製造しているため、自社から出るコピー用紙や、シュレッダーゴミなどの紙くずは、全てRPFの原材料として、再資源化しています。



※事務所に各フロアに設置されたRPF原料行きの紙ごみBOX。ここに入れられた紙ごみは全て自社でRPF燃料としてリサイクルされます。紙ごみの排出0を目指して取り組んでいます。



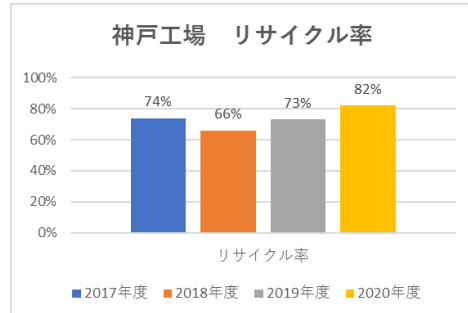
# 受託廃棄物のリサイクル率向上



## 神戸工場

受託量は基準年度対比で大きく減少しましたが、その分、一度選別機にかけた物を、再度2回、3回選別機にかける事により、焼却・埋立量を減らし、リサイクル率を向上させ、目標を達成する事ができました。次年度もリサイクル率を意識し、工場運営を行っていきます。

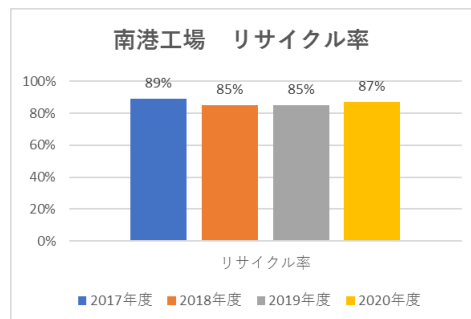
| 数値目標と実績  |     | 達成状況   |
|--|-----|--|
| 目標   | 79% | 実績 82%   |
| <b>取り組み計画</b>  |     | <b>達成状況</b>  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>RPF、フラフ燃料の生産能力向上、機械トラブル削減</li> <li>選別作業の徹底</li> <li>搬出先(RPF、フラフ)の開拓</li> <li>排出事業者への分別協力</li> </ul> |     | <ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> </ul> |



## 南港工場

RPF品質基準に新たな項目が加わり、品質維持のため、生産量を抑制した結果、第四四半期からリサイクル率が下がってしまいました。通年では目標を達成していますが、次年度の課題として、品質を維持しながら、生産量を伸ばせるように取り組んでいきます。

| 数値目標と実績  |     | 達成状況   |
|--|-----|--|
| 目標   | 85% | 実績 87%   |
| <b>取り組み計画</b>  |     | <b>達成状況</b>  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>RPF、フラフ燃料の生産能力向上、機械トラブル削減</li> <li>選別作業の徹底</li> <li>搬出先(RPF、フラフ)の開拓</li> <li>排出事業者への分別協力</li> </ul> |     | <ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>◎</li> <li>○</li> <li>◎</li> </ul> |



### ～西部サービスグループのリサイクル率について～

当社のリサイクル率の基準は、RPF燃料、フラフ燃料、マテリアルリサイクル、有価物化のみをリサイクルとし、一般的にサーマルリサイクルと言われている焼却による単純な熱利用はリサイクルとしてカウントしていません。これはリサイクル燃料を製造する事により、地球環境に貢献する当社ならではの考えです。



## 選別作業の徹底

当社は機械選別をメインとしたオートメーション方式を採用していますが、高性能な機械を導入しても100%選別出来る訳ではないので、手作業での選別を組み合わせ、少しでも多く再資源化が出来るように努めています。2020年度はコロナ渦により搬入量が減少しましたが、その分通常1回しか選別機にかけないものを再度かけることでリサイクル率が向上しました。



廃棄物を効率よく選別するために多くの機器を導入しています。



機械で選別できないような細かい物は手作業で選別します。

## ～西部サービスグループのリサイクルシステム～



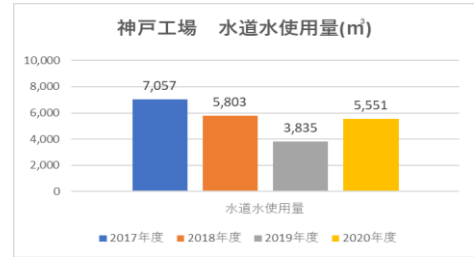
# 水使用量の削減



## 神戸工場

フラフ燃料の製造量増加に伴い、RPF燃料製造時に使用していた冷却水の必要量が減少したことが目標達成における大きな要因です。次年度は基準年を2020年度に変更する予定のため、改めて冷却水を使用すべきところでは火災防止のため、しっかり使用し、水の出っぱなし等の無駄は省き、次年度も目標達成に向け取り組んでいきます。

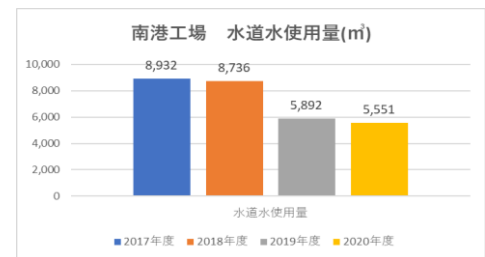
| 数値目標と実績(m <sup>3</sup> /売上) |       | 達成状況                  |    |       |                       |
|-----------------------------|-------|-----------------------|----|-------|-----------------------|
| 目標                          | 0.066 | →                     | 実績 | 0.021 | <input type="radio"/> |
| 取り組み計画                      |       | 達成状況                  |    |       |                       |
| ・節水の掲示による注意喚起               |       | <input type="radio"/> |    |       |                       |
| ・RPF水沈CVの冷却水、未使用時は止める。      |       | <input type="radio"/> |    |       |                       |



## 南港工場

RPF製造時に、冷却用として水を使用しますが、含水率が高すぎると燃焼効率が悪くなり、ユーザー様の希望するスペックに合わなくなる場合があります。昨年より含水率が低いスペックを希望のユーザー様の製造割合が増えたため、昨年度に続き、水使用量の減少に繋がっています。品質と安全を両立した製造を行えるように次年度も取り組んでいきます。

| 数値目標と実績(m <sup>3</sup> /売上) |      | 達成状況                  |    |      |                       |
|-----------------------------|------|-----------------------|----|------|-----------------------|
| 目標                          | 0.14 | →                     | 実績 | 0.06 | <input type="radio"/> |
| 取り組み計画                      |      | 達成状況                  |    |      |                       |
| ・節水の掲示による注意喚起               |      | <input type="radio"/> |    |      |                       |
| ・RPF水沈CVの冷却水、未使用時は止める。      |      | <input type="radio"/> |    |      |                       |

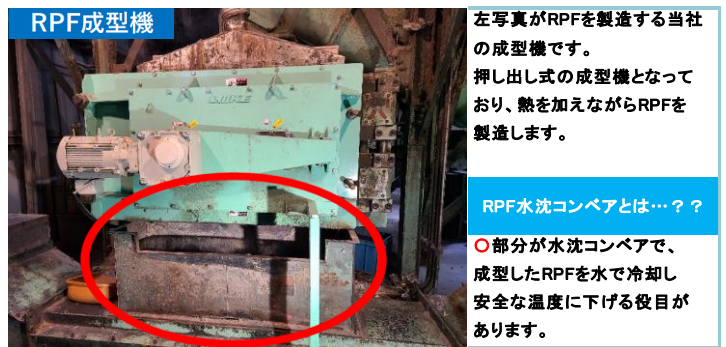


## 節水の掲示による注意喚起

水の無駄遣いを減らすため、社内各所にポスター掲示をして節水を呼び掛けているよー！



## RPF水沈コンベア未使用時の節水



↓ RPF水沈コンベア内を覗くと…



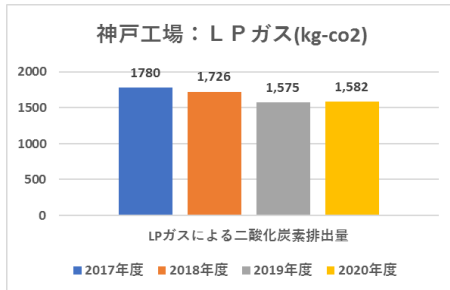
# LPガスによる二酸化炭素排出量の削減



給湯器の温度管理、無駄の削減により、前年度より使用量の削減ができました。LPガスは給湯器のみで使用しており、当社において全エネルギー使用率の1%未満で非常に少ないため、次年度からは環境目標から外す事も検討しています。

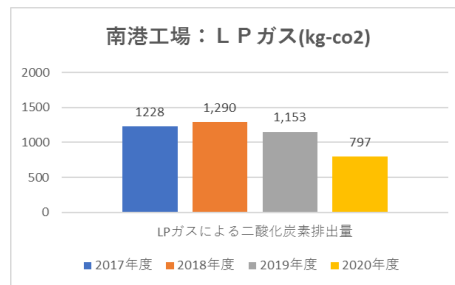
## 神戸工場

| 数値目標と実績(kg-CO2)   |      | 達成状況                  |                                  |
|-------------------|------|-----------------------|----------------------------------|
| 目標                | 1709 | → 実績 1582             | <input checked="" type="radio"/> |
| 取り組み計画            |      | 達成状況                  |                                  |
| ・お湯の出っぱなしによる無駄の削減 |      | <input type="radio"/> |                                  |



## 南港工場

| 数値目標と実績(kg-CO2)   |      | 達成状況                  |                                  |
|-------------------|------|-----------------------|----------------------------------|
| 目標                | 1203 | → 実績 797              | <input checked="" type="radio"/> |
| 取り組み計画            |      | 達成状況                  |                                  |
| ・お湯の出っぱなしによる無駄の削減 |      | <input type="radio"/> |                                  |

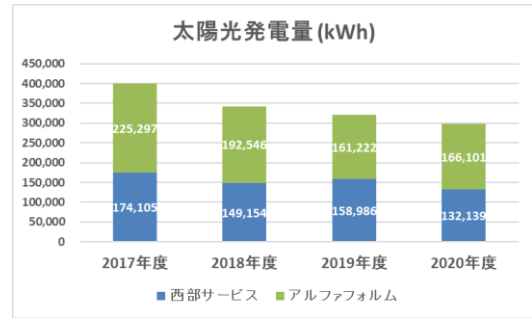


# 太陽光発電への取組



当社では神戸工場、南港工場ともに太陽光パネルを設置しております。石炭火力の依存度が高い日本にとって、太陽光発電は、重要な再生可能エネルギーの一つです。発電源が太陽光であるため、エネルギー源が無尽蔵であり、CO2の排出もありません。当社の基本理念として、持続可能な資源の利用、気候変動の緩和、そして生物多様性・生態系の保護を推進しています。

|          | 2017年度  | 2018年度  | 2019年度  | 2020年度  |
|----------|---------|---------|---------|---------|
| 西部サービス   | 174,105 | 149,154 | 158,986 | 132,139 |
| アルファフォルム | 225,297 | 192,546 | 161,222 | 166,101 |
| 全体       | 399,402 | 341,700 | 320,208 | 298,240 |

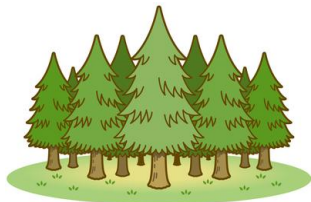


神戸工場には644枚  
南港工場には896枚  
の太陽光パネルが設置されているよー！

TOTAL 1540枚！

年間CO2削減量 (g-CO2/年) = (0.5055kg-CO2/kWh) × 発電電力量 (298,240kWh/年)  
⇒ 150,760kg-CO2/年

身近なもので換算すると…



※ 杉の木1本あたり、14kgのCO2を吸収しています。



※ レジ袋1枚節約で約61gのCO2削減となります。

計算上、1年間で

杉の木 10768本    ビニール袋 2471枚

分のCO2削減となっています。

身近にあるもので例えるとイメージしやすいね！

年間でこれだけのCO2削減に繋がっているなんて…びっくりだね！

神戸工場 太陽光パネル (上空写真)

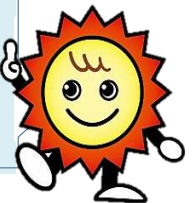


パネル清掃前



パネル清掃後

太陽光パネルは、屋外に設置されている為放っておくと、塵や埃で汚れてきます。そのため1~2年に1回程度、太陽光パネル清掃を実施し、発電効率維持に努めているよ！エコクリーン事業として、太陽光発電は今や欠かせなくなっているね！



## 当社の5S活動



5S活動の「5S」とは、職場環境を整えるための5つの要素

「整理」「整頓」「清掃」「清潔」「しつけ」

のことを指します。

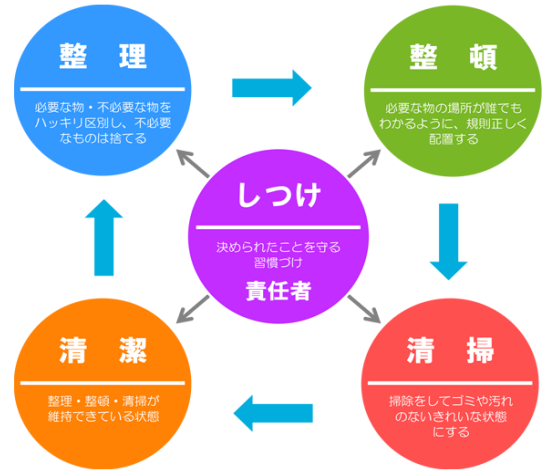
5S活動とは、職場でこれら5つの要素に取り組むための仕組み作りや改善のことを指し、特に工場などでは、職場環境整備の合言葉として5Sを掲げている場合が多くなっています。

近年では、製造業に関わらず様々な業種において5S活動が取り入れられており、当社でも業務効率の向上や、快適な職場環境の形成に向け意識しながら日々の業務に取り組んでいます。

業務効率やチームワークの向上、そして社員が働きやすい環境を形成することなど5S活動には多くの利点があり、5Sを意識して取り組むことはとても大切なことなのです！



## 5S関連図





# 安全と教育に関する当社の取組

## HKQC大会 / 安全大会



### HKQCとは？

→ HKQC (Hanwa Knowledge Quality Control) は「知識の品質管理」を意味します。

産業廃棄物業界は、トラックで荷役運搬を行い、工場内では大型の機械や重機が常時動いているため、他産業と比較して労働災害が多い業界です。そこで、改めて安全に関して強く意識を持ってもらうことに本大会の意義があります。本大会では、前半部分に過去の事故の傾向等を説明し、会社の労働災害の現状を認知してもらいました。後半部分は、過去の事故事例やその対策を振り返り、どうすれば「事故を0にする事ができるか？」をテーマに4日間に分けて社員全員でディスカッションを行いました。

### ヒヤリハットシート

氏名 ( )

★安全に関して気になること

★ヒヤリ・ハットしたこと

★危険ではないかと感じること

まず冒頭で、左記シートを社員へ事前配布をし、当日までにきちんと考えてもらう時間を設けました。現場で毎日働いている製造部や運搬部を中心に、日々の業務の中で大小問わず危険と感じることを書き出してもらいました。全員分のヒヤリ・ハットした意見が集まると、今後の危険を事前に防止し、安全に稼働するために非常に心強いですね！



シンキングタイム♪



### 本大会を終えて

活発な意見交換の中、新しい発見や今後の取り組み事項も見えてきた有意義な大会となりました。そして、部署間のコミュニケーションの場にもなり、社員一同より一層の団結へと繋がったようです。それぞれの経験を若い世代にも共有し、みんなが安心・安全・健全に働ける西部サービスグループを今後も創っていきます。

## その他の教育 / 安全

### 指差し呼称強化月間の実施



★指差し呼称は労働災害の減少に大きく貢献!



その効果はなんと

**約84%減**

安全への基本を見直すため2ヶ月の強化月間を実施。改めて基本に立ち返り、現場作業員一同、今一度安全業務を徹底します!

### AEDの設置



心臓が停止すると、1分遅れるごとに7~10%ずつ救命率が低下するとされています。そのため、いかに早く処置を開始するかが、救命の鍵となります。

そこで当社では…



★万が一の状況に備え、AEDを設置しています!

### 災害対応自動販売機の設置



★万が一の大規模災害の際もライフラインとして活用可能!

★緊急時、地域の皆様にもご利用頂き、地域貢献致します!



近年、大きな自然災害が増加しています。従業員はもちろん、地域の皆様にも安心して頂ける会社を目指して、今後も邁進して参ります!

### 植物由来の消毒液



★植物由来の天然成分のみの消毒液を使用した検温器付オートディスペンサーを導入しました!  
★食品添加物としても使われている成分なので、安心安全!

コロナ対策もばっちりだね!



## 当社の社会貢献活動

### 使用済み切手の寄付

※ 公益社団法人 日本キリスト教海外医療協会 HPより抜粋。

当社では、アジアやアフリカの保健医療協力のため、公益社団法人日本キリスト教海外医療協会を通じて、使用済み切手の寄付を行っています。



★5,000枚の使用済み切手を換金すると…  
**約1,800円**になります!



感謝状まで届いてるよ!

へえー! すごい!

不要になった使用済み切手が、これほど沢山の支援に繋がるんだね!

約5,000枚

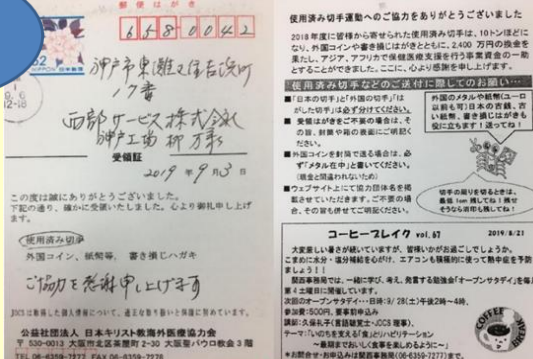
タンザニアで約1年分の看護学校の教科書代相当になります

約22,000枚

ウガンダで産科助産師学校の1か月の学費相当になります

約80,000枚

バングラデシュで理学療法士の研修費用相当になります



## 緊急事態対応訓練

当社では、年に2回(6月/11月)消防訓練を行っています。  
出火場所を想定し、消火栓を使用した初期消火訓練および初期消火に失敗した後の避難訓練などあらゆる場面を想定し、万が一の場合に迅速に対応出来るようにしています。

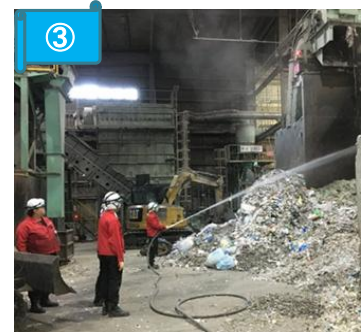
### 神戸工場 消防訓練の流れ ~2020/11/11~



① 消防訓練開始前の挨拶。個々で訓練の流れを工場全体で最終確認。



② 消防訓練開始！社員間で連携をし、中央消火栓の準備。手順を遵守し、迅速に！正確に！



③ 工場内残渣ヤードから出火想定。中央消火栓を使用し、初期消火活動を開始。



④ 自主消火は出来ないと、工場長が判断し、全従業員が安全エリアへ避難を開始。



⑤ 最後に、社長・執行役員から全体講評をいただき、消防訓練終了。



⑥ 全体講評終了後、破碎機の再稼働訓練を実施。  
① 破碎機の稼働を停止し、中の詰まりを除去したら破碎機の外へ。  
② 無線機で連携を取りながら、破碎機の中に人が居ないことを確認。  
③ 安全が確認出来たら、破碎機を再稼働。

当社では、全3工場で消防訓練を行っています。

#### 南港工場



6月は消火栓を使用した消火訓練、11月は消火訓練に加え、初期消火失敗を想定した避難訓練を実施！

万が一の非常時を想定し、迅速に対応出来るようにするため、年に2回の消防訓練はとっても重要です！



#### 大阪工場



# 西部サービスグループの事業内容

企業様から排出される産業廃棄物を回収し、その中に含まれる廃プラスチック類、紙くず等の可燃物を原料とし、石炭などの代替燃料となるRPF(固形燃料)やフラフ燃料と呼ばれるリサイクルエネルギーを製造する会社です。



これが西部サービスグループの事業なんだね！

## RPF燃料



## フラフ燃料



この2つの燃料は、マテリアルリサイクルが困難な廃プラスチック類や紙類を主原料とした高品位なリサイクル燃料です。枯渇資源である石炭やコークス等の化石燃料の代替として、大手製紙会社、鉄鋼会社、セメント会社など数多くの産業で利用されており、クリーンなリサイクルエネルギーとして注目を集めています。

## ～RPF燃料の環境効果～

### ①CO2排出量の削減

CO2排出の係数が低く、石炭を燃やすのと比べ33%削減できます。



| RPFのCO2排出量(単位)                |                             | 同一熱量当たり石炭のCO2排出量(単位)         |                       |                |                      |
|-------------------------------|-----------------------------|------------------------------|-----------------------|----------------|----------------------|
| 表 二酸化炭素(CO2)排出量比較表(RPF vs 石炭) |                             |                              |                       |                |                      |
| 使用する燃料                        | A) 単位発熱量 <sup>1)</sup> kg/J | B) 単位発熱量kcal換算 1000/4 18609A | C) 排出係数 <sup>2)</sup> | D) トン当たりCO2排出量 | E) RPFの石炭に対するCO2排出割合 |
| 新エネルギー(固形燃料RPF)               | ① 25.7 G/J                  | ② 6,199 kcal/kg              | ③ 1,570 t-CO2/t       | ④ 157 t-CO2/t  | ⑤ 67.4%              |
| 輸入一般炭                         | ⑥ 25.7 G/J                  | ⑦ 6,199 kcal/kg              | ⑧ 0.8247 t-CO2/GJ     | ⑨ 2.33t-CO2/t  | ⑩ 100%               |
| 熱量換算係数 4.18605                |                             |                              |                       |                |                      |

※一般財団法人 RPF工業会 HPより抜粋。

### ②「灰」の発生抑制

RPFの灰化率(灰分)は一般的に3～7%です。石炭の灰化率は、11～15%であるため、ユーザーにとって、灰の埋立処分量の削減が可能で、環境に貢献できます。



写真 およそ10kgのRPFと石炭を燃焼させて同一熱量発生時に回収される灰の量 (左)メスシリンダー：RPF灰 (右)メスシリンダー：石炭灰

※一般財団法人 RPF工業会 HPより抜粋。

### ③信頼の品質基準

RPFは、JIS: Z 7311 : 2010「廃棄物由来の紙、プラスチックなど固形燃料(RPF)」として、平成22年1月20日に、日本工業品として認定され、西部サービス(株)は、国内11社目のJIS認証工場です。



安心品質

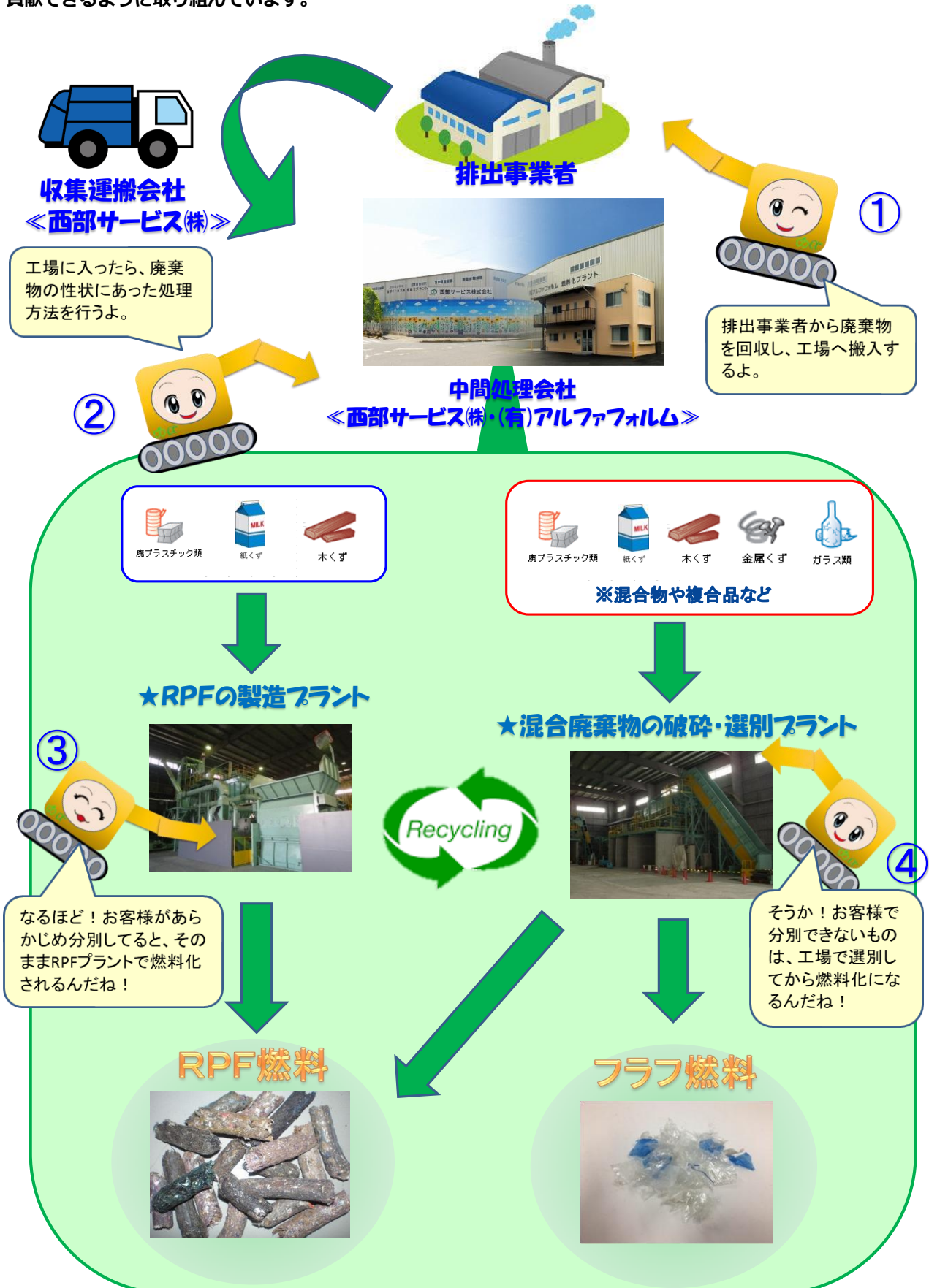


※西部サービス(株) JIS認証書

★フラフ燃料も、RPF燃料と同じ原材料を元に製造されているため、同様の環境効果を得る事ができます。

# ～西部サービスグループの処理フロー～

廃棄物は人や企業が活動する上で、必ず発生するものです。その多くは、なんらかの形で再資源化できるものがほとんどです。西部サービスグループは、大量の廃棄物を効率よく、再資源化し、またエネルギー資源が少ない日本にとって、環境に良いクリーンエネルギーを供給し、環境問題に取り組みながら、日本のエネルギー産業に貢献できるように取り組んでいます。



## 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

| 適用される法規制     | 適用される事項(施設・物質・事業活動等)                  | 確認日          |
|--------------|---------------------------------------|--------------|
| 廃棄物処理法       | 収集運搬業、中間処理業、産業廃棄物処理委託 等               | ○ 2020.10.30 |
| 消防法          | 自動火災報知設備・消火器具の設置、神戸市指定可燃物届出、大阪市火災予防条例 | ○ 2020.10.30 |
| 騒音規制法        | 2軸破碎機、1軸破碎機、プレス機                      | ○ 2020.10.30 |
| 振動規制法        | 2軸破碎機、1軸破碎機、プレス機                      | ○ 2020.10.30 |
| 高圧ガス保安法      | 貯蔵・消費に関する技術上の基準                       | ○ 2020.10.30 |
| 労働安全衛生法      | 安全衛生推進者の選任、蛍光X線分析装置設置の際の届出            | ○ 2020.10.30 |
| 計量法          | 定期検査の実施、登録番号を計量証明書への明記                | ○ 2020.10.30 |
| 自動車Nox・PM法   | 大阪市普通トラック排出基準の適合または猶予期間               | ○ 2020.10.30 |
| 道路交通法        | 安全運転管理者の選任・届出                         | ○ 2020.10.30 |
| アイドリングストップ条例 | 自動車の駐車における原動機の停止、排ガスの抑制               | ○ 2020.10.30 |
| 自動車リサイクル法    | 使用済自動車の引渡                             | ○ 2020.10.30 |
| グリーン購入法      | 物品購入時の環境物品の選択                         | ○ 2020.10.30 |
| フロン排出抑制法     | フロンを含む機器等の廃棄、業務用エアコン等の年間点検等           | ○ 2020.10.30 |
| 家電リサイクル法     | 特定家庭用機器の廃棄時。                          | ○ 2020.10.30 |
| 浄化槽法         | 保守点検、清掃                               | ○ 2020.10.30 |
| 大気汚染防止法      | 一般粉塵施設の設置、変更、廃止                       | ○ 2020.10.30 |
| 省エネ法         | エネルギーの使用量                             | ○ 2020.10.30 |
| 大阪市条例        | 資源化可能な紙類の持込禁止                         | ○ 2020.10.30 |

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

### □代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：2021年6月1日

| 【前回の指示への取組結果】□   |  |
|--|--|
| <b>&lt;情報&gt;</b><br>◇自社を取り巻く環境問題の変化<br>・コロナ禍の影響による搬入量の減少。<br>◇環境経営目標・計画の達成状況<br>・一般廃棄物削減(南港工場)、燃費向上(ガソリン)の項目が未達成。<br>◇その他<br>・RPFの品質基準の管理項目増加。(鉛)   | <b>&lt;見直し・指示&gt;</b><br>◇環境方針<br>見直しなし<br>◇環境経営目標・環境経営計画<br>基準年を2020年度とし、再度3ヵ年計画を立て環境経営計画を組み立て取り組んでいく。<br>◇実施体制他<br>見直しなし |
| <p>2020年度はコロナ禍の影響を強く受けた1年でした。他業界に比べるとまだ影響は少ないほうだと思いますが、一部の取引先では生産が減少するなどし、それに伴って排出される産業廃棄物の量も減り、昨年度と比べ受託量は減少してしまいました。ですがその分、今まで1度しか選別していなかったものを2度選別するなど徹底し、焼却場や埋立地にいていた物量を減らし、それを当社の得意とする燃料化リサイクルに持っていき、昨年度は73%だったリサイクル率を82%まで高める事ができました。環境負荷を減らし、それが収益に繋がるという理想的な形を実現できた年だったと思います。</p> <p>今年、日本は気候変動サミットで、CO2削減目標を13年度比46%削減を表明し、これからますます環境事業は社会の中で大きな役割を果たしていくと思います。2021年度もコロナ禍の影響を強く受ける1年になると予測されますが、全従業員で力を合わせ、社会に貢献し、より良い企業を目指して事業に取り組んで参ります。</p> |  |

|           |  |  |
|-----------|--|--|
| 環境経営方針    | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり            |
| 環境経営目標・計画 | <input type="checkbox"/> 変更なし            | <input checked="" type="checkbox"/> 変更あり |
| 実施体制      | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり            |

### □事業の透明化

★インターネット上にて、当社のHPを掲載していると共に、「産廃情報NET」にて年間の処分実績、RPF製造実績等情報公開・事業の透明化に努めています。

|          |   |
|----------|---|
| 西部サービスHP | <a href="http://www.seibu-recycle.co.jp/index.html">http://www.seibu-recycle.co.jp/index.html</a>       |
| 産廃情報NET  | <a href="http://www2.sanpaunet.tr.jp/zyohou/index.php">http://www2.sanpaunet.tr.jp/zyohou/index.php</a> |

# Access Map



## 西部サービス株式会社 神戸工場(本部)

神戸市東灘区住吉浜町17番  
TEL:078-857-3818 FAX:078-857-4141



## 有限会社アルファフォルム 南港工場

大阪市住之江区南港南1-1-175  
TEL:06-4703-4775 FAX:06-4703-4790



西部サービスグループHP : <http://www.seibu-recycle.co.jp>



西部サービスグループHP  
QRコード



西部サービスグループFB  
QRコード

私たちは、エネルギー産業を担っています。

Producing clean energy for the future



西部サービス株式会社  
有限会社アルファフォルム  
阪和興業グループ

SEIBU SERVICE CO.,LTD